

CINEMAPUNCH presents

39TH

第三十九回
水戸映画祭



2024.10.5^{SAT.} ± 6^{SUN.}日

会場：水戸芸術館ACM劇場 <https://mitotanpen.jp>   

主催：NPO法人シネマパンチ、公益財団法人水戸市芸術振興財団、水戸映画祭実行委員会
後援：茨城県、水戸市、水戸市教育委員会、一般社団法人水戸観光コンベンション協会、茨城新聞社、読売新聞水戸支局、朝日新聞水戸総局
協力：茨城映画センター、310+1シネマプロジェクト、あまや座、ホテル水戸シルバーイン、株式会社ブックエース、株式会社パブリックアート

©2024 Kei Sano

MITO
CREATIVE
WEEK 2024

MITO FILM FESTIVAL

A プログラム | 10:45~ 『ひかりさす』(短編映像作品) **¥1,000**

イラストポスターに物語が吹き込まれて短編小説へ、短編小説に命が吹き込まれ映像へ
自治体の魅力を届ける無限の可能性、桜川市が届ける家族の記憶の物語



2024年/日本/20分
監督・脚本:大内靖 原作:藤本希『ひかりさす』
出演:木口健太 斉藤陽一郎 根矢涼香 安達勇人 櫻川めぐ ほか

桜川市内のバスに乗りこんだ私は、運転手と会話を交わす中で亡き父親の記憶に思いをはせていく……。現実と記憶の間に差し込んだひとすじの優しいひかり。桜川市の四季折々の美しい風景を、柔らかなタッチのイラストで表現した観光ポスター「桜川の四季」。令和元年度の夏から四季ごとに、全12作品をストーリー仕立てに作成し話題に。そして、令和4年にはポスターを題材にした短編小説のコンテスト「桜川の四季ショートストーリーコンテスト」を実施。168点の応募作品の中から、観光PR的な文章とは一線を画す、親子の絆を抒情的に想像性豊かに表現した『ひかりさす』が最優秀賞に輝く。そして、その短編小説が、茨城県に縁

のある俳優と監督、スタッフによって映像化される。上映後、斉藤陽一郎さん、根矢涼香さん、大内靖監督(あまや座支配人)ほかの舞台挨拶を予定。



大内靖 [映画監督]

B プログラム | 12:15~ 『あんのこと』 **¥1,500**

「少女の壮絶な人生を綴った新聞記事」を基に描く、衝撃の人間ドラマ。
尊厳を持って描き出す、現実と地続きの映画



2024年/日本/114分/PG12
監督・脚本:入江悠 出演:河合優美 佐藤二朗 稲垣吾郎

21歳の主人公・杏は、幼い頃から母親に暴力を振るわれ、十代半ばから売春を強いられて、過酷な人生を送ってきた。ある日、覚醒剤使用容疑で取り調べを受けた彼女は、多々羅という刑事と出会い、徐々に心を開き、薬物を断ち切り、前へと進んでいくのだが――。
2003年の水戸短編映像祭にて、『OBSESSION オブセッション』で入選をした入江悠監督(『SR サイタマノラッパー』シリーズ、『AI崩壊』など)が、2020年の日本で現実に起きた事件をモチーフに映像化した本作。2019年のデビュー以来、数々の映画賞に輝き、TVドラマ出演も話題の最注目俳優・河合優美が、主人公・杏の人生を生きていく。また、杏に更正の道を開こうとするベテラン刑事に佐藤二朗。2人を取材するジャーナリストに稲垣吾郎と、実力派が脇を固める。

単なる社会派ドラマの枠を超えて、生きようとする彼女の意志、その目がたしかに見た美しい瞬間も描き出す。そして静かに、観客に訴えかける。杏はたしかに、あなたの傍にいたのだと。



入江悠 [映画監督]

C プログラム | 15:15~ 『悪は存在しない Evil does not Exist』 **¥1,500**

これは、君の話になる—— 観る者誰もが無関係でいられない、心を揺さぶる物語



2023年/日本/106分
監督・脚本:濱口竜介 音楽:石橋英子 撮影:北川喜雄
出演:大美賀均 西川玲 小坂竜士 渋谷采都 菊池葉月 三浦博之 田村泰二郎

長野県、水挽町(みずびきちょう)。巧と娘の花は、豊かな自然に囲まれ慎ましく暮らしている。ある日、町にグランピング場を作る計画が持ち上がる。森の環境や水源を汚しかねないさまざまな計画に町内は動揺し、その余波は巧たちの生活にも及んでいく。

きっかけは、音楽家・石橋英子から濱口への映像制作のオファー。『ドライブ・マイ・カー』(2021)で意気投合、自由にセッションのように試行錯誤をかさね、石橋のライブ用映像『GIFT』と共に誕生した本作。第80回ヴェネチア国際映画祭で銀獅子賞を受賞、濱口に世界3大映画祭制覇の快挙をもたら

らし、世界各国で絶賛されている。穏やかな世界から息をのむクライマックスまでの没入感。途方もない余韻に包まれ、観る者誰もが無関係でいられなくなる魔法のような傑作。

第80回ヴェネチア国際映画祭 銀獅子賞(審査員グランプリ)/ 国際批評家連盟賞 第67回 BFIロンドン映画祭 最優秀作品賞



大美賀均 [俳優、映画監督]



小坂竜士 [俳優]

D プログラム | 10:15~ 『リンダはチキンが食べたい!』(日本語吹替版) U-18 **¥500** 一般 **¥1,500**

フランスのとある郊外、チキンをめぐる母娘の大騒動と亡きお父さんの記憶
大人も子どもと一緒に笑って泣いて楽しめる、最高級のフレンチ・コメディをご堪能あれ!!



2023年/フランス=イタリア/76分 監督・脚本:キアラ・マルタ セバスチャン・ローデンバック
日本語吹替版ヴォイスキャスト:落井実結子 安藤サクラ リリー・フランキー ほか

舞台はフランスのとある郊外。母ポレットの勘違いで叱られたリンダは、間違いを詫げる母に、かつて一緒に暮らしていた父のレシピのチキン料理が食べたい!と懇願。しかし街はストライキでお店はどこも休業中! チキンをめぐる母娘のクレイジーなドタバタ劇は、警察官や運転手、団地の仲間たちを巻き込み大騒動に。ふたりは思い出の料理を食べることができるのか……。

監督らが「子どもに見せたいと思うアニメーションが少ない」という思いから生まれた本作。水戸映画祭でも、より多くのお子様や若い方々にも映画祭を楽しんでいただきたく、日本語吹替版での上映となり、18歳以下のかたを対象としたお得なU-18チケットも用意しました。上映後には、映画評論家の森直人さんをお迎えして作品についてお話をさせていただきます。また、追加ゲストも調整中です。最新情報は随時Webをご確認ください! アヌシー国際アニメーション映画祭2023 長編アニメーション部門 最高賞クリスタル



森直人 [映画評論家]
ほか ゲスト鋭意調整中!!

E プログラム | 12:30~ 『赤い糸 輪廻のひみつ』 **¥1,500**

ギデنز・コーが贈る 楽しくも胸を打つ純愛冥界ファンタジー!!
「台湾映画の今」を知る、この機会にぜひご覧ください!



2021年/台湾/128分 原作・監督・脚本:ギデنز・コー
出演:クー・チェンドン ビビアン・ソン ワン・ジン マー・ジーシアン ほか

落雷で不慮の死を遂げた青年が(月老)として縁を結ぶのは、最愛の恋人のこれからの幸せ? それとも“あの世”と“この世”を越えた禁断の恋? 落雷で命を落とし冥界に連れてこられた孝綸(シャオルン)は、同じく冥界にやってきたピンキーとともに、(月老)として現世で人々の縁結びをすることになる。ある日、ふたりの前に1頭の犬が現れ、孝綸は失っていた生前の記憶を取り戻す。それは初恋の相手、小咪(シャオミー)の、果たせぬままに終わってしまった“ある約束”だった。

茨城の映画好きの皆様、大変なご期待をいただきました! 2023年末に都内数箇所で開催されたのち、口コミで噂が広がり、2024年6月まで各地で上映を重ねてきた台湾映画『赤い糸 輪廻のひみつ』が遂に茨城県で初上映となります!! とにかく様々な要素満載で楽しいお祭り状態かと思いきや、しっとり胸を打つストーリー展開もお見事。監督の日本カルチャーへのリスペクト溢れる演出や動物との絆も見どころです。

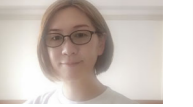
上映後トークでは、本作を上映年ベスト3に挙げる映画パーソナリティの伊藤さとりさん、そして、本作を個人で配給された台湾映画社の葉山友美さん、台湾映画同好会の小島あつ子さんをお招きし、本作を中心に現在の台湾映画についてお話を伺います!



伊藤さとり [映画パーソナリティ・映画評論家]



葉山友美 [台湾映画社 代表]



小島あつ子 [台湾映画同好会 代表]

F プログラム | 16:30~ Special企画 『白鍵と黒鍵の間に』 **¥3,000**

上映+ゲストトーク+松丸契&魚返明末スペシャル・ライブ!!
銀座の“一夜”。鳴らされてしまった“あの曲”。南と博。二人のピアニストの人生が交錯し、運命が大きく狂い出す。やがてあなたの人生も交わる一夜のジャズ・セッション



2023年/日本/94分 監督:富永昌敬 脚本:富永昌敬 高橋知由 音楽:魚返明末
出演:池松壮亮 仲里依紗 森田剛 クリスタル・ケイ 松丸契 川瀬陽太 杉山ひこひこ 松尾貴史 高橋和也
舞台は昭和末期、夜の街・銀座。ジャズピアニスト志望の博(池松壮亮)は場末のキャバレーで謎の男(森田剛)にリクエストされ、「ゴッドファーザー 愛のテーマ」を演奏するが――。

原作は、南博がピアニストとしてキャバレーや高級クラブを渡り歩いた青春の日々の回想録。主人公を、才能に溢れるが夢を見失っている「南」とジャズマンへの夢に邁進する「博」という二人の人物に分け、“3年”におよぶタイムラインをメビウスの輪のようにつなげる“一夜”の物語へと大胆にアレンジ。池松壮亮が一人二役(三役?)で演じる。ジャズシーンにも精通する富永監督によって、路上セッションから圧巻のライブシーン〜小粋な“Nonchalant”まで耳福に満ちた、過去と未来、現実と幻想が入り乱れる狂騒の一夜が描かれた。

上映+トーク後には、本作に「K助」役で出演し、唯一無二な存在感を放った気鋭のサクソ奏者・松丸契と、劇中音楽を担当した魚返明末によるスペシャル・ライブ! 映画のグルーヴ感そのままに、生の音楽を体感しよう!



杉山ひこひこ [俳優]
ほか ゲスト鋭意調整中!!



富永昌敬 [映画監督]



松丸契 [サクソ奏者・作曲家]



魚返明末 [ピアニスト・作曲家]

シネポートシアターMITO vol.83 『WALK UP』 + 月永理絵さんトーク



© 2022 JEONWONSA FILM CO. ALL RIGHTS RESERVED.

10.26 ①13:00~ ②16:00~

①上映後、月永理絵さんトーク

会場: Café+zakka+gallery Minerva
(水戸市宮町2-3-38 ホテル水戸シルバーイン2F)

料金: 前売¥1,700 当日¥2,000 ※各1ドリンク付

ゲスト: 月永理絵さん[ライター・編集者]

チケット



2022年/韓国/韓国語/97分/モノクロ
監督・脚本・製作・撮影・編集・音楽: ホン・サンス
出演: クォン・ヘビョ イ・ヘヨン ソン・ソンミ チョ・ユニ
パク・ミノ シン・ソクホ

国内外の批評家絶賛! 人生の摩訶不思議さを紡ぎ上げた 4階建てのアパートを舞台にした、芸術家たちの4章の物語

映画監督のピヨンスは、インテリア関係の仕事を目指する娘のジョンスと一緒に、インテリアデザイナーとして活躍する旧友ヘオクの所有するアパートを訪れる。そのアパートは1階がレストラン、2階が料理教室、3階が賃貸住宅、4階が芸術家向けのアトリエ、地下がヘオクの作業場になっている。3人は和やかに語り合い、ワインを酌み交わすが、仕事の連絡が入りピヨンスはその場を離れる。ピヨンスが戻ってくると、そこには娘のジョンスの姿はなく……。ヘルリン国際映画祭で銀熊賞を5度受賞した名匠ホン・サンス監督の長編第28作目。今回もホン・サンス監督ファンにはたまらない仕掛けが満載。ホン・サンス監督作品を未見の方にはエントリー作品としてもオススメです。特に水戸映画祭で上映する「白鍵と黒鍵の間に」で富永昌敬監督が発明した、ある映画的マジックを彷彿させるホン・サンスマジックが、素敵な映画の世界に誘います。1回目の上映後は月永理絵さんをお迎えして本作の解説、そしてホン・サンス監督作品の魅力についてお話をお聞かせします!

主催・お問い合わせ: 310+シネマプロジェクト 310cinema@gmail.com

水戸映画祭是水戸クリエイティブウィークに参画しています。

MITO CREATIVE WEEK 2024

水戸 クリエイティブ ウィーク 2024

視点を交える
街をもっと
クリエイティブに楽しむ!

2024.9.21 SAT → 10.6 SUN

30%

水戸市街地各所 <https://mito-creative-week.com>

※イベントの詳細情報は、公式ウェブサイト/SNSページ、会場で配付されるガイドマップをご覧ください。



第104回悠悠映画塾『フジコ・ヘミングの時間』



9.26 ①10:30~ ②14:00~

会場: ザ・ヒロサワ・シティ会館小ホール
(茨城県立県民文化センター)

料金: 前売¥1,200
当日¥1,500 当日(高校生以下)¥800

2018年/日本/115分
監督・構成: 小松莊一良
出演: フジコ・ヘミング 大月ウルフ ナレーション: 三浦透子

いくつになっても豊かな人生を奏でる——

日本人ピアニストの母と若きロシア系スウェーデン人デザイナーの父を両親として、ヘルリンに生まれたフジコ・ヘミング。——世界を魅了する魂のピアニスト。美しい音色はいかにして生み出されるのか——

主催・お問い合わせ: 茨城映画センター「悠悠映画塾事務局」Tel.029-226-3156



映画 あまや座

Amaya-Za Urizura Ibaraki JAPAN

〒319-2102 那珂市瓜連1243(JR水郡線瓜連駅から徒歩約5分) Tel.029-212-7531 <https://amaya-za.com/>

あまや座は、2024年10月で7周年! 映画館による映画のためのスペシャル企画を予定!!

- 茨城ゆかりのバイプレイヤー・斉藤陽一郎を紐解く! 新作主演映画『蒲団』、青山真治監督作品『EUREKA ユリイカ』(2000年)を上映予定(舞台挨拶調整中)
 - 茨城県出身の巨匠・深作欣二監督『仁義なき戦い』シリーズを上映予定(トークイベント開催予定)
 - 作家・安部公房の同名長編小説を鬼才・石井岳龍監督が映画化『箱男』(茨城県口ケ作品)
 - 村上春樹原作初の長編アニメ映画『めくらやなぎと眠る女』
- ※内容が変更になる場合がありますので、ホームページまたは電話でご確認ください。また事前予約をお勧めしております。



祝!
7周年

TICKET INFORMATION

10.5 ①6 ② A~Fプログラム入替制 [全席指定]
※各プログラム15分前開場となります

Aプログラム	¥1,000
B・C・Eプログラム	¥1,500
Dプログラム	U-18¥500 / 一般¥1,500
Fプログラム	¥3,000

※U-18:18歳以下対象チケット 要年齢確認(未成年者不可)

[チケット取扱い] 水戸芸術館(営業時間 9:30~18:00、月曜休館)

- ◎ エントランスホール内チケットカウンター
 - ◎ チケット予約センター Tel.029-225-3555
 - ◎ ウェブ予約(24h・発売初日は9:30から)
- <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>



9月6日(金)
発売!!

●内容に関するお問い合わせ NPO法人シネマパンチ Tel.029-253-5783 ●会場に関するお問い合わせ 水戸芸術館 Tel.029-227-8111 <https://www.arttowermito.or.jp/>

●未就学児ご入場はご遠慮ください。●車椅子でのご来場は、チケット予約時に水戸芸術館へお知らせ下さい。●公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はお受けできませんのでご了承ください。

●水戸芸術館への交通のご案内

■JRご利用の場合

東京駅(品川、上野発もあり)から常磐線特急で約72分~84分、水戸駅下車。北口バスターミナル4~7番のりばから「泉町1丁目」下車。徒歩2分。

■高速バスご利用の場合

東京駅八重洲南口バスターミナルから高速バス「みと号」水戸駅行き(赤塚又は茨大ルート)で約100分、「泉町1丁目」下車。徒歩2分。

■お車ご利用の場合

常磐自動車道水戸ICから国道50号線を水戸市街地方面へ約20分。◎市営五軒町駐車場があります。

(地下駐車場7:00~23:00・立体駐車場24時間:30分まで無料、1時間まで200円、以降30分ごとに100円、1日上限700円)

順次更新中!

f cinemapunch / mito.short.film.festival X @mito_tanpen @mito_eigasai

公式サイト <https://mitotanpen.jp>

